



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月30日

上場会社名 東北特殊鋼株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5484 URL <http://www.tohokusteel.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成瀬 真司  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 高橋 隆行 TEL 0224-82-1010  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,986	8.0	1,139	△27.7	1,236	△24.0	920	△22.2
2022年3月期第3四半期	14,803	30.9	1,575	80.6	1,626	56.4	1,182	71.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 853百万円 (△32.5%) 2022年3月期第3四半期 1,264百万円 (56.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	122.26	—
2022年3月期第3四半期	157.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	31,987	25,957	81.1
2022年3月期	31,217	25,314	81.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 25,957百万円 2022年3月期 25,314百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2023年3月期	—	15.00	—		
2023年3月期（予想）				18.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	7.1	1,580	△22.3	1,650	△23.0	1,220	5.7	162.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	7,550,000株	2022年3月期	7,550,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	21,096株	2022年3月期	21,071株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	7,528,927株	2022年3月期3Q	7,528,929株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染対策が進み正常化の兆しが見られましたが、半導体不足の長期化やロシアによるウクライナ侵攻により不安定な状況となっております。一方でわが国経済は、中国の都市封鎖によるサプライチェーン混乱や原材料価格高騰等の影響を受け、内需の回復は鈍化しております。

特殊鋼業界の主要な需要先である自動車産業においては、半導体等の部品不足により生産台数が計画を下回る等、不安定な状況が長期化しております。

このような環境の中、当社グループの特殊鋼事業につきましては、販売価格に原材料価格の上昇分を転嫁することで売上高は前年同四半期実績を上回りました。しかしながら、電力や副資材等の価格高騰により大幅に増加した費用については販売価格へ十分転嫁できていないことから、利益面では前年同四半期実績を下回り、増収減益となりました。

不動産賃貸事業につきましては、売上高は商業施設の店舗改装工事等が減少したことに伴い前年同四半期実績を若干下回ったものの、安定的に収益を確保し利益面では前年同四半期実績を上回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ1,183百万円増の15,986百万円となりました。経常利益は前年同四半期に比べ389百万円減の1,236百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ261百万円減の920百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ1,212百万円増の14,224百万円、セグメント利益（営業利益）は464百万円減の274百万円となりました。

#### ②不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ29百万円減の1,762百万円、セグメント利益（営業利益）は27百万円増の864百万円となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ770百万円増加し、31,987百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・売上高の増加により売掛金が177百万円、電子記録債権が46百万円各々増加しております。
- ・原材料価格高騰や溶解設備の稼働開始に伴う原材料使用量の増加等により商品及び製品が251百万円、仕掛品が346百万円、原材料及び貯蔵品が187百万円各々増加しております。
- ・機械装置及び運搬具が1,225百万円増加しておりますが、この大部分は溶解設備等の稼働開始に伴う建設仮勘定からの振替によるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ128百万円増加し、6,030百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・一部取引先の決済方法が変更になったこと等により電子記録債務が786百万円増加しております。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益920百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ642百万円増加し、25,957百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と変わらず、81.1%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表しました予想値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,539,716	4,838,484
受取手形	93,095	132,925
売掛金	3,027,557	3,205,496
電子記録債権	1,230,207	1,277,150
有価証券	900,235	500,000
商品及び製品	612,427	863,577
仕掛品	1,639,716	1,986,203
原材料及び貯蔵品	1,174,334	1,361,999
その他	232,251	425,581
貸倒引当金	△364	△380
流動資産合計	14,449,178	14,591,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	4,372,795	4,296,871
機械装置及び運搬具 (純額)	2,010,487	3,235,990
工具、器具及び備品 (純額)	163,860	246,185
土地	2,282,432	2,285,931
建設仮勘定	1,182,364	189,358
その他 (純額)	20,697	19,521
有形固定資産合計	10,032,638	10,273,858
無形固定資産	65,168	89,683
投資その他の資産		
投資有価証券	6,223,889	6,643,277
繰延税金資産	208,646	156,619
その他	238,180	233,700
貸倒引当金	△612	△459
投資その他の資産合計	6,670,103	7,033,138
固定資産合計	16,767,910	17,396,680
資産合計	31,217,088	31,987,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,655,298	1,627,548
電子記録債務	321,418	1,107,967
未払法人税等	371,179	60,569
賞与引当金	342,125	166,122
役員賞与引当金	5,250	—
災害損失引当金	266,000	39,078
その他	876,191	936,239
流動負債合計	3,837,462	3,937,525
固定負債		
長期預り金	1,846,624	1,846,624
修繕引当金	135,420	165,957
退職給付に係る負債	77,550	76,053
その他	5,391	4,463
固定負債合計	2,064,986	2,093,099
負債合計	5,902,448	6,030,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	23,303,053	24,012,728
自己株式	△18,316	△18,358
株主資本合計	24,673,229	25,382,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	713,682	630,321
為替換算調整勘定	△72,271	△56,090
その他の包括利益累計額合計	641,410	574,231
純資産合計	25,314,639	25,957,094
負債純資産合計	31,217,088	31,987,718

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	14,803,655	15,986,894
売上原価	11,841,802	13,369,875
売上総利益	2,961,852	2,617,019
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	230,657	226,358
給料及び手当	444,346	487,485
賞与引当金繰入額	46,813	45,675
退職給付費用	13,688	17,266
その他	650,894	700,900
販売費及び一般管理費合計	1,386,400	1,477,685
営業利益	1,575,451	1,139,333
営業外収益		
受取利息	24,970	25,702
受取配当金	28,659	30,456
仕入割引	18,757	15,145
為替差益	—	14,007
その他	13,132	25,687
営業外収益合計	85,520	111,000
営業外費用		
支払手数料	8,269	8,392
為替差損	17,841	—
その他	8,049	5,004
営業外費用合計	34,161	13,396
経常利益	1,626,810	1,236,937
税金等調整前四半期純利益	1,626,810	1,236,937
法人税、住民税及び事業税	402,854	228,422
法人税等調整額	41,487	88,028
法人税等合計	444,342	316,451
四半期純利益	1,182,468	920,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,182,468	920,485

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,182,468	920,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88,093	△83,360
為替換算調整勘定	△6,205	16,181
その他の包括利益合計	81,888	△67,179
四半期包括利益	1,264,356	853,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,264,356	853,306

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準適用指針の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。